

その他の小売業におけるその他の仮設物、建築物、構築物等を起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
1	16~17	勤務先の食堂施設内で、ダンボールを束ねてビニールの荷造り紐で縛り結んだ時、手が滑り勢いよく壁に左手小指をぶつけ腱が切れて全治1~2ヶ月となった。	65~99	50
1	13~14	事務所でドアを閉めようとしたとき、ドアを見なかったために左手人差し指を挟んで裂傷を負った。	59~99	50
1	7~8	研修に行く途中、自宅から向かっていたところ、段差に躓き尻もちをついた際に、腰を受傷した。	29~299	100
1	15~16	レジ業務をしようとレジ前に向かった時、敷いていたマットに足をつまずき転倒し、右足を骨折した。	48~299	100
2	8~9	店内と店外にある仕切り用スイングドアが破損しており、出入りする時に左足を引っ掛けてしまい転んでしまった。その時に右手をついてしまい支えきれずに痛めてしまった。	48~299	100
2	3~4	就業中に商品を冷蔵庫へ運び終え、ドアを閉めるためにドアのストッパーを外そうとして、開いているドアをさらに少し開けたところ、上下の蝶番が外れドアが落下した。倒れかかったドアを右手で支えようとし、ドアと壁の間に右手首を挟まれる。右手橈骨手首側にヒビが入った。	41~299	100

2	13~14	出勤時店舗敷地内の駐車場から店舗搬入口へ小走りで向かう途中、地面が雨で濡れていた為、滑って尻もちをつく形で転倒した。その際身体を庇おうとして、右手を地面につけ突っ張ったところ右手首を骨折した。	54 ~ 299	100
3	15~16	食材を取りに行くため、冷蔵庫内に入ったとき、急いでいたため冷蔵庫の扉を後手で閉めた際、扉のネジが出っ張っている箇所があったため、そのネジと扉近くの壁に右手中指を挟んで負傷した。	40 ~ 499	300
3	12~13	ベランダでエアコンの室外機を天つり作業中、ベランダの柵に腰をのせたところ転落した。	38 ~ 29	10
3	17~18	厨房内の排水溝を掃除中にグレイチングで右手中指を切った。	64 ~ 29	10
3	17~18	店内にある製造室に於いて、売場から製造室に入った時にパン出し台の引き出しが開いており、開いた引き出しに気付かずに歩行し、左膝を強打した。	39 ~ 29	10
3	12~13	焼肉店内に於いて、土間と段差のある客室へ料理を運ぶ際に、お客様の脱いだ靴に躓き、咄嗟に段差のある床の上に足を乗せようとしたが踏み外して、上がり框の角で左膝を強打し骨折した。	63 9	1~
3	15~16	当社景品交換所内で来客に対応するため、畳の間に上がる際、段差に躓いて右足を負傷した。	69 9	1~
3	12~13	配達先で、料理の配膳中に廊下で滑り、足をひねって転び、左足に全体重がかかり骨折した。	55 ~ 29	10
4	11~ 12	ホーム（下り線）11番線に弁当を持って行く際に、目眩がして意識が朦朧となり、倒れこむようにホーム下に転落した。	64 ~ 49	30
		地上約3mの所にあるプライスカードを交換しようと、約1.5mの棚に飛び乗りプラ		300

4	8~9	イスカード交換作業後に棚から飛び下りようとした時、バランスを崩して踵から落下し、左踵骨を骨折した。	47	~ 499
4	8~9	駐車場でゴミを回収中に誤って車止めに躓き転倒し、転倒時についた右手首を骨折し、両膝と顔面も打った。	68	~ 299
4	11~ 12	惣菜部にて、商品入りトレイを両手で持ち移動中、作業場床面にある下水用集水枥（およそ50センチメートル×80センチメートル、深さ60センチメートル蓋付）清掃のため蓋を開けていたが注意喚起を怠った為、蓋が無い事が分からず落下し、右足首靭帯断裂を負った。	60	~ 49
5	16~ 17	店舗厨房内にて、グリストラップ清掃時に、グリストラップの蓋が開いていた為、冷凍庫から出て歩行中にグリストラップに落ちてしまい、左胸部、尾骨、右下肢を受傷した。	59	1~ 9
5	8~9	被災者がバイクで出勤し、店舗敷地内の所定の駐輪場にバイクを止めようとしたところ、傾斜になっていた為にバランスを崩して尻もちをつき、背骨を骨折した。	60	~ 99
5	19~ 20	酒冷蔵什器で、什器の上に置いていたゴミを回収しようとして、ジャンプして什器上に手を伸ばしたところ、什器に右手薬指を挟んでしまい切り傷を負った。	19	~ 49
6	15~ 16	倉庫内の商品を、日差しが強いため日やけ防止をしようとした際、昇降機を使って棚上の商品を降ろし、日差しが強い所にダンボールを入れて遮ろうと、上段の棚に足を掛けたが、体重の掛かり方で棚が傾き、足を滑らせ落下したものである。	66	~ 29
6	14~ 15	構内で側溝清掃作業の為、側溝の泥上げをしようとして側溝の上に敷かれていた鉄板を持ち上げようとしたところ、手から滑り落ちて、右足の親指に鉄板が落ちてしまった。	28	~ 49
6	13~ 14	店舗西側バックヤード横のカゴ車置場で、ギフト送達用紙をトラック運転者に渡した後、カゴ車止めに足が躓きバランスが崩れ、体が前に倒れ、右手が体の下敷きになって骨折した。	66	~ 99

6	10～ 11	午前中の休憩終了後、2F休憩室から出て靴を履く際によろめき、尻もちをつく形で転倒した。その際、左手親指付け根部分を床で打ち骨折した。	78	100 ～ 299
7	1～2	スーパーマーケットで勤務中、逃走万引き犯人を走って追いかけていた時、駐車場入り口の車止めに足が引っかかってしまい、転倒してしまい右腕上腕を骨折した。	59	50 ～ 99
7	8～9	会社の建物の外の通路で、会社の建物から出た時（歩いて）、通路を出たところにある、雨で濡れていて滑りやすくなっていた枕木で滑って転倒して左くるぶしを骨折した。	55	10 ～ 29
7	8～9	新店の面接を行うため車を停めた。事前に上司から伝えられていた場所と違う場所に駐車した事に気づき精算を済ませ車に向かって走り出した。その際空いている駐車スペースのロック板に躓いて転倒した。左膝を骨折した。	39	10 ～ 29
7	19～20	本館にて、スイング式ドアの左側を押し開けて倉庫に入った際、ドアが倉庫内の棚に立てかけていた脚立（高さ約210cm）に当たった。その際、脚立がドアに寄りかかり、ドアが閉まる際に倒れてきた。しかし、振り向いてメモを取っていたため気が付かず、右側頭部に当たり打撲した。	53	100 ～ 299
7	7～8	廊下で滑り止めにつまずいて転倒。その際、左肩、左腕、左足を打撲。	64	10 ～ 29
7	18～ 19	保冷庫内で整理整頓作業をしている時、同部門の別の作業員が保冷庫の明かりを消灯する。保冷庫内が暗くなり周りが見えない状態になり、慌てて動いたことで転倒する。	53	50 ～ 99
7	7～8	出勤し、納品口のシャッター（少し下りていた）をくぐろうとして頭をぶつけ、少しふらついたため右手を床についたところ、手首を骨折した。	69	50 ～ 99
7	11～ 12	手芸の講習中、椅子の脚に左足が引っ掛かりよろけた後、1m程先にあるミシン什器の鉄板の角に顔をぶつけた。手には何も持っておらず、転倒時、先に手をつい	44	1～ 9

		た際に指1本で体全体を支えたため、骨折につながったと思われる。		
7	11～ 12	お弁当の配送中、納品を終え建物から出る際、1階出入り口の自動ドアが開いているものと勘違いして、ドアのガラスに衝突し、割れたガラスで切傷を負った。	44	30 ～ 49
7	22～ 23	臨店先の店舗にて作業終了後、搬入口付近にある車止めチェーンに足を引っ掛け転倒し、右肘上部を骨折した。	44	50 ～ 99
7	9～ 10	廃プラスチック減容機で圧縮した廃プラスチックを結束するため、扉を開いた状態で減容機の左側へ移動した際、開いた扉に引っ掛かり、後ずさりする形でバランスを崩し、尻もちをつく格好で転倒して負傷した。	50	1～ 9
7	5～6	売店厨房内にて、勤務開始のため厨房内に入ったとき、他の人が清掃のために排水弁の蓋を開けていることに気づかず、排水弁に右足から落下した。	65	100 ～ 299
7	8～9	店舗駐車場で清掃中、車止めに気付かず躓いて転倒し、右膝と左手を負傷した（右膝打撲・血腫、左第5指中手骨骨折）。	63	10 ～ 29
7	12～ 13	キーパーの中の花と水が入ったバケツ（ポット）を搬出中、キーパーの外のフロアへ左足を下ろしたとき、滑りそうになったのでキーパーの中の右足全体で力を入れて止めたときに、右足・腰・右膝を損傷した。	67	1～ 9
9	10～ 11	ボイラー室の点検に行き、作業終了し、ドアを開けようとしたら開かず、開いたと思ったら勢いよく廊下に転び左足を強く打った。	49	1～ 9
9	6～7	店舗近隣の荷物搬入場所で、商品の運搬作業の為にトラックから店舗までの間をドーリーを使用して運んでいた際、道路の凹みで牛乳箱（縦26cm×横33cm×高さ27cm、重さ12kg）が落下して足に当たり、左足甲を打撲した。	39	30 ～ 49
9	7～8	駐車場から店舗へ向かって歩いている途中で車道と駐車場を区切っているチェーンにつまずいて転倒した。当日は、雨がふっており傘をさしていたため手がふさがっており右肘をぶつけた、後日、骨折と診断される。	58	50 ～ 99

9	16～ 17	お客様用駐車場のこわれた縁石を片付ける為に、それを台車に積んで当社の従業員 駐車場側へ運び、二人で持ち上げておろそうとしたところ、石の重さにたえきれず 手がすべり、石と地面の間に左手の中指をはさんで負傷した。	53	～ 29
9	15～ 16	勤務終了後、帰宅しようとしたところでドアの段差でつまずき、左 足を挫いた、（ドアの段差4～5cm）捻挫かと思っていたが骨折の診断となった。	64	～ 29
10	19～ 20	就業場所の店舗より、帰宅するためバス停に向かっている途中、誤って看板の鉄柱 に顔をぶつけてバランスをくずし転倒した。その際、左足を捻ったため足首を骨 折した。	50	～ 29
10	21～ 22	店舗の営業終了後、エキロジがゴミの回収の為店舗に来たのでゴミ出しの為店舗の ドアを開けゴミを出した。店舗内に戻りゴミが残っていないか確認していた際右 手をドアに置いていた為、閉まってきたドアに右手中指を挟み負傷した。右手中 指骨折と判明した。	67	～ 29
10	12～ 13	配達時、顧客宅の敷地内にある車止めにつまずき転倒し玄関の前にある段に額を強 打した。	37	～ 49
10	18～ 19	買い物客の忘れ物を届けるため、店内から店外へ走って渡しに出た際、道路にとび 出していたブロックに足を引っ掛け転倒し、その際右手をつき負傷した。	58	～ 29
10	10～ 11	野菜選果施設2階、茄子8kg袋詰め付近の段差を下りる際、足を踏み外し転び、右 手をついた時に負傷。	76	～ 299
11	8～9	社命により、店舗倉庫にて、日配冷蔵庫に当日入庫分を移す作業中、冷蔵庫を開け たところ、扉が外れてしまい、その勢いにより顔面を強打し、鼻を骨折したもので ある。	21	～ 29
11	17～	現場で通夜時お料理の検品が終わったので保冷車に戻す為、お寿司の飯台を手で抱 えて移動している時に、外のアスファルトにはめ込んである水道メーターの部分が	48	300 ～

	18	へこんでいるのに気付かず暗くて分からず、左足を乗せてしまったら捻ってしまい、その時に骨を折ってしまった。		499
11	8~9	店舗にはみ出してきた木の板を伐採中、ゴミ庫屋上から1段（約1m）低いプロパン庫に飛び降りた際、着地時の勢いによりバランスを崩し高さ2m20cmのプロパン庫からそのまま前のめりに転落した。地面に落ちた際頭部を切傷し、肩を打撲、左足脛を擦り傷、けい骨の一部を骨折したものである。	46	30 ~ 49
12	11~12	惣菜作業場で、作業台にのり棚上のトレーを取ろうとした際、バランスを崩し落下し背骨を圧迫骨折した。	64	50 ~ 99
12	15~16	レジカウンターから店内に出ようとしたところ、レジカウンター付近に置いてあった高さ11cm程度の木製の陳列棚に右足甲を強打した。当該者はつまずいた格好になったが転倒はなく、陳列棚がひっくり返り、商品が散乱した。	63	100 ~ 299
12	8~9	センター内洗浄室にて、食缶洗浄機清掃中に、機械の天板に乗り、コントロールパネル正面を拭き上げている際に、バランスを崩して転落し、右側を負傷した（右手首橈骨骨折、右肩打撲）。	42	50 ~ 99
12	19~20	業務終了後、店の通用口のカギをかけて車の置いてある駐車場まで行く途中、店舗敷地と西側道路の境にある縁石（高さ約10cm）に右足を引っ掛けて強く転倒した。その場は何とか自分の車までたどり着いて帰宅したが、身体中が痛かったので、夜、家族に救急医に連れていってもらった。	60	1~ 9
12	14~15	食品庫の拭き掃除中、検収口側扉を拭き終わり、食品庫へ戻ろうとしたとき、スイングドアを手で押し開けたあと、自動で閉まる扉に右手指先が残ったまま閉まり、右手中指の指先が挟まった。	21	—
12	9~10	当社駐車場にて、パン・缶詰・ラーメン等の食品を販売車に積み込んでいる際、10cmの段差を踏み外した。隣に駐車していた社有車との距離が狭かったため、手を着く暇がなく、社有車の左後ろ側面に前から顔面をぶつけ、反動で首を反らした状態になり、首の第5頸椎を骨折し、右手親指が麻痺した。	63	10 ~ 29
12	15~16	右肩と右足にしびれを感じ、30分も座ってられない状態になった。	31	1~

				9
12	17~18	シャッターがある場所で、半分閉まったシャッターをくぐる際に、シャッターに頭を打って尻もちをついたとき、支えた手の手首を骨折した。	75	1~9
12	20~21	車の納車に行った客宅で、門を入り玄関までの通路を両手に荷物を持った状態で歩いていて、玄関の段差に気づかず、躓いて転倒し、右膝を捻って打撲し受傷した。打撲した時点では、痛みがひどくなかったため様子を見ていたが、日が経つにつれ痛みがひどくなった。	45	10~29

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to：https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html